

復習シート 第5学年 算数



組		番 号		名 前	
---	--	--------	--	--------	--

模範解答

(「数と計算」を問う問題)

1 の計算をしましょう。

(1) $2\frac{3}{7} - \frac{4}{7}$

レベル5

答え $1\frac{6}{7}$

(2) 125×504

レベル5

答え 63000

(3) $23 + 8.37$

レベル4

答え 31.37

(4) $476 \div 17$

レベル4

答え 28

(5) $5 + 16 \div (3 + 5)$

レベル7

答え 7

2 次の問題に答えましょう。

お店で下の5つの品物を買いました。そのお店では、ポイントをためるとプレゼントがもらえます。ポイントは、100円ごとに1ポイント付き、8ポイントでプレゼントがもらえます。プレゼントをもらえるかどうかを見積もる方法として正しい考え方はどれでしょうか。1つ選びましょう。

レベル7

(メモ帳270円・えん筆セット120円・ノート170円・消しゴム110円・ペンセット310円)

ア $300 + 200 + 200 + 200 + 400$

イ $300 + 100 + 200 + 100 + 300$

ウ $200 + 100 + 100 + 100 + 300$

答え ウ

ア「切り上げ」

イ「四捨五入」

ウ「切り捨て」の考え

ポイントは100円ごとにもらえるので、「切り捨て」の考えが正しい考えとなる。

3 次の問題を読み、問いに答えましょう。

たくやさんは、 $4800 \div 600$ の計算をするのに、わり算の性質を使って考えました。

レベル8

次の ・ にあてはまる数を書きましょう。

〔たくやさんの考え〕

わり算では、わられる数とわる数を同じ数でわっても商は変わりません。だから、 $4800 \div 600$ の計算は、わられる数とわる数それぞれを でわって、 $\div 6$ という式にして計算しました。

答え
ア 100

答え
イ 48

4 次の問題を読み、問いに答えましょう。

お楽しみ会があります。そこで、210円のクッキーと160円のチョコレートと30円のガムをふくろに入れて、7人の子どもたちにおやつを配りたいと思います。おやつの代金が、いくらになるか求めましょう。

- (1) 210円のクッキーと160円のチョコレートと30円のガムをふくろに入れたとき、1人分の代金は、いくらになりますか。

レベル5

式

$$210 + 160 + 30$$

答え

400円

1人分は、クッキーとチョコレートとガムを1こずつふくろに入れるので、たし算で求められる。
 「式」の部分は、=400 がなくても正解。）

- (2) 210円のクッキーと160円のチョコレートと30円のガムをふくろに入れて、7人の子どもたちにおやつを配るときの代金を（ ）を使って、1つの式に表しましょう。また、その答えも求めましょう。

レベル6

式

$$(210 + 160 + 30) \times 7$$

(1) のように、
 先にクッキーとチョコレートとガムを1こずつ入れた1人分を求めるので
 (210+160+30)それが7人分なので×7となる。
 「式」の部分は =2800 がなくても正解。

答え

2800円



復習シート 第5学年 算数



組		番号	名前	模範解答

〔「変化と関係」を問う問題〕

① けんたさんのクラスは、マラソン大会にむけて、練習をしています。



(1) けんたさんは、公園1周^{しゅう}を3分で走ります。いつも同じペースで走ったとすると、公園を走った数と時間には、どのような関係があるか下の表にまとめましょう。
にあてはまる数を書きましょう。 **レベル5**

走った数 (周) ^{しゅう}	1	2	3	4	5	6
時間 (分)	3	6	9	12	15	18

(2) の時間を計算で求めるには、どうすればよいでしょうか。

走った数を□周^{しゅう}、時間を△分として、□と△の関係を式に表しましょう。

レベル6

答え

$$\square \times 3 = \Delta$$

(3) 走った時間△分が21分のとき、けんたさんは、何周^{しゅう}走ることができましたか。

レベル5

$$\begin{aligned} \square \times 3 &= \Delta \\ \square \times 3 &= 21 \\ \square &= 21 \div 3 \\ \square &= 7 \end{aligned}$$

答え

7周

走った時間21分を1周走るのにかかる時間3分でわります。

復習シート 第5学年 算数



組		番号		名前	
---	--	----	--	----	--

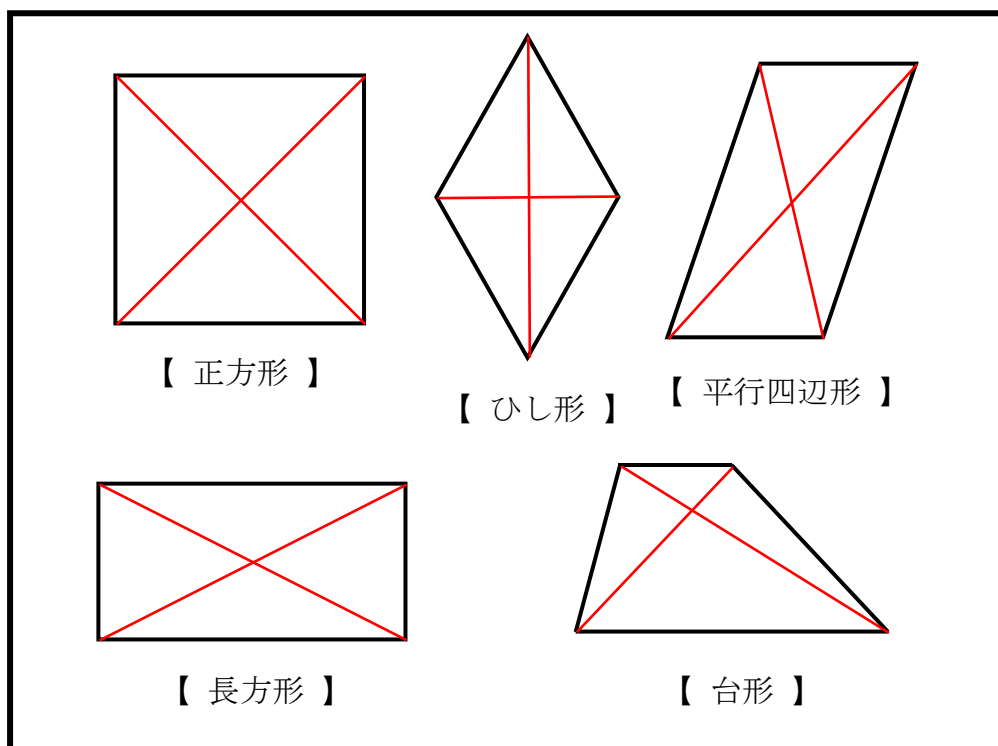
模範解答

（「図形」を問う問題）

1 次の問題を解きましょう。

対角線・・・向かい合った頂点を結んだ直線

(1) 下の四角形に対角線をかきましょう。



(2) 四角形の対角線の特ちょうのうち、
平行四辺形と、ひし形の両方にあてはまるものを、
 次の **ア** から **ウ** の中から1つ選びましょう。

- ア** 2本の対角線の長さが等しい。
- イ** 2本の対角線がそれぞれの真ん中の点で交わる。
- ウ** 2本の対角線が垂直である。

ア・・・両方にあてはまらない。
 イ・・・両方にあてはまる。
 ウ・・・ひし形だけにあてはまる。

答え

イ

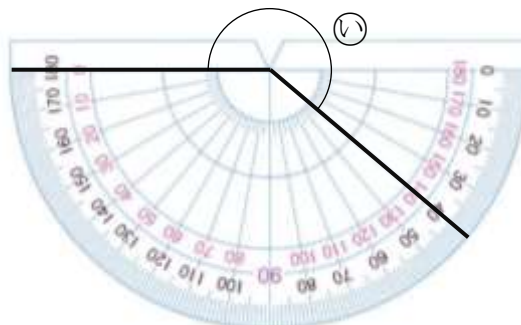
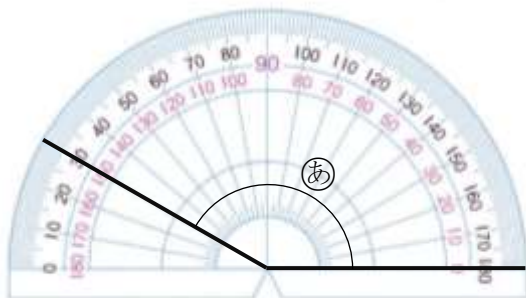
解説

㉞は、 180° より 40° を大きい角を表しています。

2 ㉞、㉟の角度をはかりましょう。

レベル5

レベル7



答え

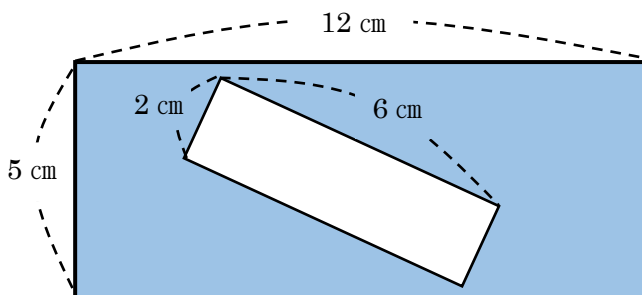
150度

答え

220度

3 下の図形の色のついでいる部分の面積を求めましょう。

レベル6



解説

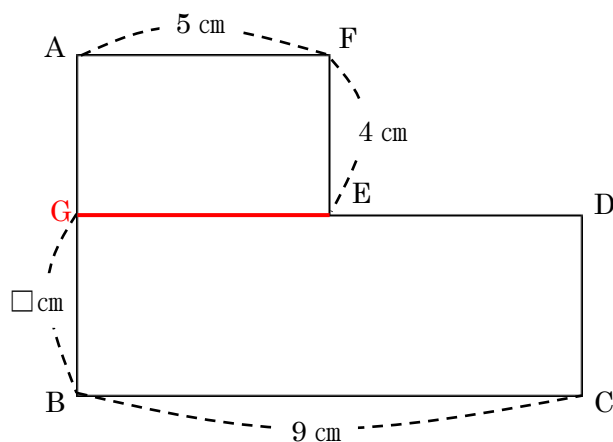
外の長方形の面積 ($12 \times 5 = 60$) から
中の長方形の面積 ($2 \times 6 = 12$) を引きます。
 $60 - 12 = 48$

答え

48 cm²

4 下の図形の面積は 56 cm^2 です。ABの辺の長さを求めましょう。

レベル6



解説

左図のように補助線を引き、長方形 AGEF と長方形 GBCD に分けて考えます。

長方形 AGEF の面積は

$5 \times 4 = 20$ 20 cm^2 となります。

全体が 56 cm^2 だから、長方形 GBCD の面積は

$56 - 20 = 36$ 36 cm^2 です。

GBの長さを□cmとして長方形 GBCD の面積を求める式から GBの長さを求めます。

$\square \times 9 = 36$ $\square = 36 \div 9$ $\square = 4$ GBは4 cm

長方形 AGEF で、AGはFEと同じ4 cmだから

$AB = AG + GB = 4 + 4 = 8$

答え

8 cm

東京大学出版会

